

第4

教育の充実に努めます。

1. 学校教育環境・生涯学習環境の充実

地域の発展と次代を担う人づくりの基礎となる教育の振興は、まちづくりの重要な課題であります。次代を担う児童生徒の教育環境や生涯学習の振興に適切な支援と整備を推進して参ります。

2. 小学校の再編整備

平成23年度から2ヶ年の継続事業で小清水小学校校舎及び給食センターの全面的な改築工事を実施しておりますが、新校舎完成に向けて必要となる備品整備、外構工事、旧校舎等の跡地外構整備調査を実施して参ります。合わせて子どもたちが安全で安心して活動できる「放課後子ども教室」の開設、きめ細かな教育支援のための教職員の配置、スクーパスの更新、グラウンド整備など、小学校再編に万全を期して参ります。

3. 中学校の全面改築

屋内運動場及び武道館の全面改築工事は、国の3次補正予算を活用し平成23年度繰越し事業で実施して参ります。なお、新校舎は、現在使用している屋内運動場及び武道場等の解体跡地に建設を計画しており、平成24年度補正予算、若しくは平成25年度当初予算での事業採択申請に向けて、引き続き関係機関に要請して参ります。

4. 社会教育施設・体育施設

止別公民館駐車場補修工事、21交流館等の冷房設備を整備して参ります。体育施設につきましては、農業者トレーニングセンターの機械設備の更新、屋内多目的運動場バックネット改修工事などを実施して参ります。

5. 再編後の小学校跡地利用等

旭野小学校は、町の郷土資料の展示及び閉校小学校の貴重な物品の保存展示場所として活用を図って参ります。止別小学校の屋体は、道路維持車両の車庫及び管理場所として活用を図って参りますが、校舎は解体することとして参ります。

第5

健全な財政の維持と行政改革に努めます。

町は、これまで比較的健全な財政運営を維持してきましたが、しかし、先行きに明るい予測が立たない状況の中で、今後、教育施設や福祉施設等の整備に大きな投資を行っていかなくてはなりません。地方行政としては引き続き町財政の健全化を推進するとともに自立した自治体として、限られた財源を有効活用し、「身の丈にあった財政運営」を目指すべく

第6

国の動向に注視しながら、より安定した行財政基盤の構築を推進して参ります。また、事務の効率化と事業の有効性について再点検を行い、真に必要なものを根本から積み上げ、各種施策を展開して参ります。

おすびとして

地方行政を取り巻く情勢は、大きな変革の中にあり、私は、町民の皆さまの負託に応え、安心して働き暮らせる、そして将来を担う子ども達に誇れるまちづくり実現のため、引き続き全力を傾注して参ります。

何卒、町議会議員の皆さま並びに町民の皆さまのご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。



其の1

平成24年度当初予算

総額 76億4,954万6千円の使いみち

各会計予算額 ( ) は前年度比

- 一般会計 57億 30万円 (7.9%増)
- 特別会計
  - ・国民健康保険 8億 8,632万 7千円 (1.7%増)
  - ・後期高齢者医療 7,050万 3千円 (13.6%増)
  - ・介護保険 6億 8,222万 5千円 (0.8%増)
  - ・簡易水道 1億 6,613万 1千円 (11.8%増)
  - ・農業集落排水事業 1億 4,406万円 (9.8%減)

合計 76億4,954万6千円 (6.2%増)

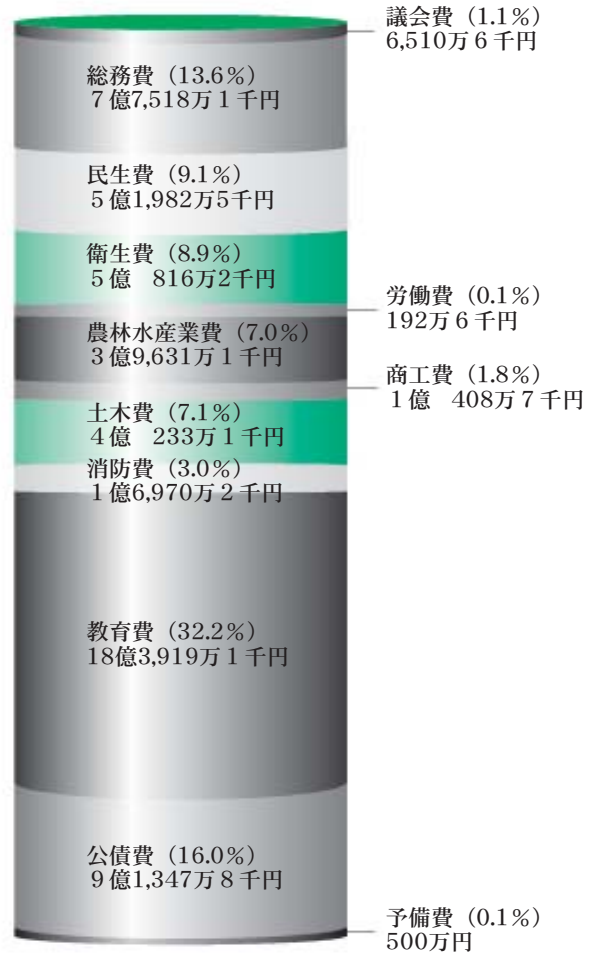
平成24年度は、義務的経費を中心に財政収支試算に基づく予算を基に、「基幹産業の振興」、「安全・安心なまちづくりの推進」を重点とする施策の推進を図ることとしております。(歳入規模に見合う歳出規模の構築)

町民の皆様のご理解ご協力をいただきながら、町財政の健全化と住民サービスの確保に努めて参ります。

一般会計

歳出

57億 30万円



歳入

57億 30万円

